

21世紀型お茶の水女子大学

2007年度からスタートします

お茶の水女子大学は、社会を創る女性を育成する場所です。

「国際性」「先進性」「学際性」

三位一体の大学院教育、始動

新名称は「人間文化創成科学研究科」。旧来の名称に「創成科学」の言葉が加わりました。

先進的な研究は、わたしたちの認識を塗り替え、学問の枠組みも変えていくはずで、本学が培ってきた領域横断的な大学院の組織を、さらに21世紀が求める知の探求の場所とするために、教員組織（「研究院」）と教育組織（「教育院」）を分け、また研究院を「基幹部門」と「先端融合部門」に分け、相互を自在に横断して、柔軟な指導体制と、新しい研究の発想力の強化を図ります。



「お茶の水女子大学論」「インターンシップ」「語学研修」

新たな科目の導入でさらなる飛躍をめざします

今年4月から新しい科目や講義がスタートします。

本学の歴史的背景と現代社会における位置を、卒業生による講演を通して学ぶ「お茶の水女子大学論」では、大学で学ぶべきことはなにかを考え、大学生活の動機と方向を定めるきっかけをつくります。

また全学共通科目として「インターンシップ」を取り入れ、夏期休業期間内に行われる企業等のインターンシップ研修に参加した学生に単位を認定することとしました。

更に、これまでも実施していた「海外語学研修」を強化し、グローバル社会の最前線で活躍するために必要不可欠な語学能力の向上をはかります。

この新たな取り組みは2008年度から開始するリベラルアーツ教育の先駆けです。



21世紀型お茶の水女子大学

2007年度からスタートします

21世紀型お茶の水女子大学

研究プロジェクトの遂行

女性が進出する研究分野の開拓

いま時代は、女性研究者の活躍をつよく期待しています。本学の長い伝統と蓄積の上に、生活を科学する視点から新しい分野を開拓しています。

もう一度、大学へ行こう！

「主婦を研究の世界に呼び戻そう」プログラム

結婚・出産等を機に学問・研究の一線から退いた人たちのキャリアの再開を応援する再チャレンジプログラムです。3つの画期的な支援を用意しました。

- (1) 生活面（授業料の減免と、附属保育所「いずみナーサリー」による支援）
- (2) 学習・研究面（学習・研究指導員によるメンタープログラムの新設）
- (3) メンタル面（就学上や生活面のアドバイス）

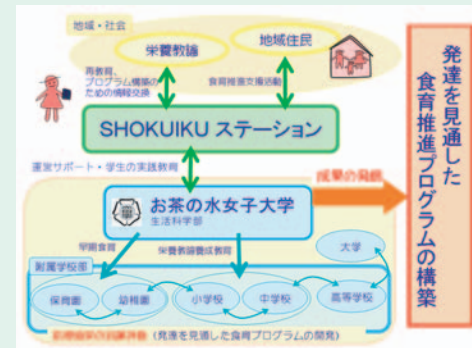
多くの女性たちに勉学の機会を提供するために、本学の学生だけでなく、研究を再開する女性すべてを支援するための情報発信基地となることを目指しています。



食育推進プログラムの構築

子どもの発達・成長過程をみとおす食育の実践と教育

社会の激変によって、食のあり方を取り巻く環境は大きく変化しています。このプログラムの目的は、① キャンパス内にある保育施設・幼稚園から大学までを活用して、子どもの発達・成長過程をみとおす食育の実践と、その評価・研究をおこない、日本の食育のリーダーとなる栄養教諭を輩出すること、② 栄養教諭養成のための教育プログラム、さらには、“生きる力”を身につける総合教育としての食育プログラムを構築すること、③ 食育プログラムをPTAや学外に向けて実践し、その社会貢献をつうじて食育教育・研究の拠点となること、です。



21世紀COEプログラム

ジェンダー研究のフロンティア

さまざまなジェンダーの現代的課題を、学際的でグローバルな視点から解明して、その成果をアジアから世界に向けて発信し、男女共同参画社会の形成をめざして活発な活動を展開しています。

URL: <http://www.igs.ocha.ac.jp/f-gens/>



誕生から死までの人間発達科学

誕生から死にいたるまでに人が遭遇する危機的状況を診断し、解決と克服の処方箋を導きだすために研究活動を進めてきました（2002-06年度）。

URL: http://www.hss.ocha.ac.jp/coehp/index_j.htm

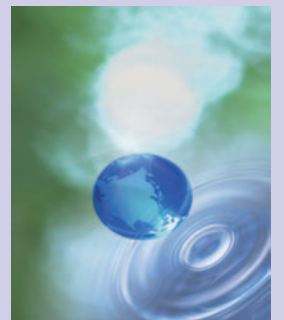


魅力ある大学院教育イニシアティブ

ユニバーサルマインドをもつ女性人材の育成

領域横断的な専門性を備え、国境・文化を越えた問題を共有できるマインドを備えた女性人材を育成するプログラムです。

URL: <http://www.dc.ocha.ac.jp/umind/>



生命情報学をつかいこなせる女性人材の育成

生命を広く学び、現在求められている新しい分野「生命情報学」を多分野に適用できる人材を育成します（2005-06年度）。

URL: <http://bioinfo.is.ocha.ac.jp/index.html>



<対話>と<深化>の次世代女性リーダーの育成

国際日本学専攻を中心として、国際的な学術経験・視野・人脈を在学時から培うことが出来るのが特徴です（2005-06年度）。

URL: <http://www.dc.ocha.ac.jp/ed-fwal/>



21世紀型お茶の水女子大学

研究プロジェクトの遂行